

経皮的エンドリーク塞栓術 患者さんパスシート NO.1

氏名		診療科名	放射線科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/
経過	入院 1 日目
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 手術、入院生活について不明な点は医師や看護師に伝えましょう。 転倒予防について理解しましょう。
観察	<ul style="list-style-type: none"> 血圧、体温、脈拍、呼吸数、酸素濃度を測定します。
薬	<ul style="list-style-type: none"> お薬を内服されている方は、お薬手帳と一緒に3日分お持ち下さい。医師、薬剤師が薬の内容を確認します。 血液をサラサラにする薬や糖尿病の薬を飲まれている方は、内服が中止されているかを確認します。
処置	<ul style="list-style-type: none"> 両方の足の付け根の不要な毛を剃ります。 点滴の針を入れ、21時より点滴を行います。
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 便が2日出ていない場合は、夕食後に下剤を内服します。
活動	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。
食事	<ul style="list-style-type: none"> 21時から禁食です。水分（水、お茶）は制限ありません
清潔	<ul style="list-style-type: none"> マニキュアは自宅で落としてきてください。 男性は髭を剃ってください。
説明・指導	<ul style="list-style-type: none"> 入院生活、治療について看護師が説明します。 不安なことや疑問点がありましたら、看護師へお尋ねください。 医師から説明を受け、承諾書に記入していただきます。 <p>—必要物品—</p> <ul style="list-style-type: none"> 浴衣（前開きのもの）、T字帯、バスタオルを各1枚 弾性ストッキングは病棟で用意します。 お肌が弱い方は、売店でシルキーポアをご購入ください。 

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

経皮的エンドリーク塞栓術 患者さんパスシートNO.2

氏名		診療科名	放射線科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/
経過	入院2日目（手術前）
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 治療を受ける準備をしましょう。 転倒に注意し安全に歩行しましょう。 わからないことや不安なことがあれば、医師・看護師に聞きましょう。
観察	<ul style="list-style-type: none"> 血圧、体温、脈拍、呼吸数、酸素濃度を測定します。
薬	<ul style="list-style-type: none"> 医師から中止指示のあった薬以外は、通常通り飲みます。
処置	<ul style="list-style-type: none"> 治療室に向かう時に抗生剤を投与します。 治療室に呼ばれたら、看護師が声をかけますので、浴衣に着替えて、弾性ストッキングを履いてください。
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。手術前にトイレを済ませておいてください。
活動	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありませんが、呼ばれてから手術に行くため病棟内でお待ちください。
食事	<ul style="list-style-type: none"> 食事はできません。水分（水、お茶）は制限ありません。
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 手術当日はシャワーに入ることはできません。起床後、洗面、歯磨きを済ませておいてください。 化粧やマニキュアは落としてください。
説明・指導	<ul style="list-style-type: none"> 治療室に行く前までに、時計、義歯、指輪、眼鏡など体から外せるものはすべて外し、貴重品はセーフティボックスに入れて鍵をかけてください。



このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

経皮的エンドリーク塞栓術 患者さんパスシート NO.3

氏名		診療科名	放射線科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/				
経過	入院2日目（手術後）				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 創部の痛みや腫れ、下肢のしびれがあるときは、医師や看護師に伝えましょう。 ・ 安静を守りましょう。 				
観察	<ul style="list-style-type: none"> ・ 血圧、体温、脈拍、呼吸数、酸素濃度を測定します。 ・ 足の付け根からの出血や腫れがないか、足に痛みやしびれがないか観察を行います。 				
薬	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師から中止指示のあった薬以外は、通常通り飲みます。 				
処置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 治療後はストレッチャーで病室に戻ります。 ・ 医師の指示があるまで約5時間はベッド上で安静となります。 ・ 止血のテープは安静時間が終わったら、医師または看護師が止血を確認して剥がします。 				
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・ 排尿のための管が入ってきます。安静時間が終わったら、歩けるようになります。歩くことが、できたら尿の管を抜きます。 ・ 安静中の排便は便器を使用します。 				
活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師の指示があるまで約5時間はベッドで安静となります。足のつけ根からの止血のため、足を曲げないように気をつけてください。 ・ 安静時間が終わったら、初回歩行を看護師と一緒に歩きます。 ・ 歩行が自由に出来るようになったら弾性ストッキングを脱ぎます。 				
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水分は帰室後からとることができます。 ・ 歩行が可能になったら食事ができます。 				
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・ うがい、歯磨きができます。 				
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安静時間、歩行開始時間の説明をします。 ・ 痛みや吐き気は我慢せずに看護師にお伝えください。 ・ 横になった状態が長いと起き上がるときにふらつく場合があります。初回は看護師と一緒に歩きましょう。 				

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

経皮的エンドリーク塞栓術 患者さんパスシート NO.4

氏名		診療科名	放射線科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/
経過	入院3日目（退院日）
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> • 創部の痛みや腫れ、下肢のしびれがあるときは、医師や看護師に伝えましょう。 • 退院後の生活の注意点について理解しましょう。
観察	<ul style="list-style-type: none"> • 血圧、体温、脈拍、呼吸数、酸素濃度を測定します。 • 足の付け根からの出血や腫れがないか、足に痛みやしびれがないか観察を行います。
薬	<ul style="list-style-type: none"> • 医師から中止指示のあった薬以外は、通常通り飲みます。 • 中止していた薬の再開は、医師に確認してお伝えします。
検査	<ul style="list-style-type: none"> • 採血があります。
処置	<ul style="list-style-type: none"> • 歩行が自由に出来るようになったら弾性ストッキングを脱ぎます。 • 創部の絆創膏は、退院翌日に剥がしてください。退院後の消毒は不要です。
活動	<ul style="list-style-type: none"> • 前日に歩行できなかった方は、看護師と一緒に歩行します。 • 歩行可能となっていれば制限はありません。
食事	<ul style="list-style-type: none"> • 制限はありません。
清潔	<ul style="list-style-type: none"> • 制限はありません。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> • 次回外来日の説明を行います • 診断書などの書類については、退院日に、本館1階・中央受付Aに提出してください。 <p style="margin-top: 10px;">【退院後の注意点について】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 退院後 38 度以上の発熱や、創部の腫れや痛みが強くなるようなら、早めに放射線科外来を受診するか、夜間は救急外来を受診するようにしてください。 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div>

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。